

## 「経験者」とは？

1. 高校生以上の大会（高校総体、国体県予選など）で、県大会以上（東北大会、全国大会）への出場経験がある選手を「**経験者**」とする。
2. また団体戦（高校総体など）に登録のある選手も「**経験者**」とする。
3. 1項の条件は、山形県に限らず他県の場合も充当する。
4. 山形地区内の大学生については、高校生として未経験でも「**経験者**」とする。
5. 上記に違反し疑わしい選手がいた場合は、地区協会の競技部や審判部へ連絡して頂き、協会で確認をします。
6. 5項で違反が確認された場合、地区協会にて審議し対処し通達します。  
\*\* 追記事項 \*\*
7. 平成23年度より60歳以上は「**経験者枠**」を「**解除**」します。

## 一般参加者へのお願い

- A) 地区主催の大会は、「**現行の日本バドミントン協会競技規則並びに大会運営に準ずる**」大会です。よって試合はユニフォーム、Sパンツ等となります。特に地区総合選手権やでん六 Mix 大会及び市民総合大会では、小・中学生や高校生が参加して上記ルールで試合をしますので、手本となる一般の方にも同様のルールで試合をお願いします。しかし大会毎「ローカルルール」を大会要項に記載しますので確認をお願いします。（例 冬期大会でのジャージ着用の許可など）
- B) 地区大会は「**敗者審判制**」を行うケースが多い運営となります。たまに敗者審判制にも関わらず敗戦後すぐ帰られる選手がおります。大会運営側としては、敗者審判制も「**選手の義務**」と考えていますので、ご協力お願い致します。
- C) 「帰るので閉会式の前に賞状を渡して欲しい」との意見が大変多くあります。協会としては、出来る限り閉会式に参加し表彰者に拍手を送って頂きたいと思っております。また当人の表彰時に一人でも多い拍手は大変嬉しいと思っておりますので是非ご検討ください。
- D) 地区大会の運営行程  
① 大会要項会議 ② 申込み及び受付 ③ 組合せ会議④ プログラム作成 ⑤ 大会運営  
大会要項会議では、昨年度の代表者会議での意見を参考にして種目・種別を決定します。また組合せ会議では、「組合せ規定」に照らし合わせ、また参加数に応じた組合せを考えて決定しています。
- E) 競技者としてのマナーですが、体育館フロア内での「**飲食厳禁!**」は当たり前です。近年マナー違反をしている選手が見受けられますのでご注意ください。
- F) 地区協会は「健全なるバドミントンの普及、発展と技術の向上を図りスポーツ精神の高揚を図ることを目的としています」平たく言えば「バドミントンを“スポーツ”として地域の会員（参加者）に楽しんで頂ければ」と考えています。こんな協会に参加してみたい方は大歓迎しますので、地区協会役員へご連絡ください。